

メリットいっぱい！マイナンバーカード

1

本人確認書類 になる！

- ・ライブ会場の入場、携帯電話の契約、会員登録などに使える！
- ・旧姓（旧氏）の併記ができる！
- ・行政手続きなどでマイナンバーの提示を求められたときに、1枚で済む！

2

コンビニで 各種証明書が 取得できる！

- 市區町村窓口に行けないときも近くのコンビニで住民票の写しや課税証明書などが取得できる！
- ※市區町村によってサービスが異なります。
- ※毎日6:30～23:00。

2

オンラインで 行政手続き！

- ・子育てなどに関する手続もオンラインでワンストップで！
- ※市区町村によつてサービスが異なります。
- ・マイナンバーカードを使って、e-Taxがもつと便利に！

3

健康保険証 としても使える！

- ・対応する医療機関・薬局は、順次拡大！
- ・あなたの同意のもと、医師と服薬履歴などが共有でき、より良い医療が可能に！
- ・手続きをしなくても、限度額を超える自己負担の支払いが不要に！

2

民間のサービス でも使える！

- ・オンラインでの住宅ローン
- ・証券口座開設などに契約や登録などに使える！書類郵送などの手間がかからない！
- ・職員証としての利用も！

5

「マイナポータル」で 暮らししがもつと 便利に！

- ・マイナポータルを使えば…
- ・行政機関などが持つあなたの情報を確認できる！
- ・行政機関などからのお知らせを受け取れる！

さらに、これからは！

- ・今後、あなたの特定健診情報^{※1}、薬剤情報、医療費通知情報^{※2}が確認できるようになります。
- ・確定申告の医療費控除^{※3}がカシタンに！

- ※1…10月までに順次開設できるようになります。
なお、保険者により開始時期が異なります。
- ※2…薬剤情報は2021年10月予定から。
- ※3…2021年分所得税の確定申告(予定)から、マイナポータルを通じて2021年9月分以降の医療費通知情報が自動入力できるようになります。

6

「マイナポータル」で 暮らししがもつと 便利に！

ますます便利に！
マイナンバーカード！
スマホにカード機能が搭載！
※2022年度中（予定）
運転免許証と一体化！
※2024年度末（予定）

◀マイナンバーカード読取対応機種も拡大中！

